

お茶会だより 6月号

矢島保育園 H30.6.29(金)

床の間

- ・ 掛軸由 ... 魚占
- ・ 香合 ... 蛇の目傘



6月のお茶会は茶花を入れました。どんな風にするのかな？ 僕たち、私たちにできるかな？ とドキドキワクワク楽しみにしていた子ども達です。今までと違い、花器や色、形も様々な色とりどりのお花が並んでいる茶室に興味津々。植田先生のお話に静かに耳を傾けていました。

植田先生がお手本として入れた茶花はトクダシ、シマアシ。トクダシはどこにでも咲いており、その匂いからややもすれば敬遠されがちな植物ですが、花器に入れるとなんと可憐なたにすまいとなり、印象の変化に驚かされました。続いて子ども達も待たせたいとばかりに思い、花器とお花を選びます。感覚でさっさと選ぶ子、じっくりと考え悩みながら選ぶ子と様々でした。「できた!!」と見せてくれる茶花は花器やお花の種類、組み合わせ方とどれ一つ同じものはない、子ども達19人一人一人の個性が良く出ていました。色鮮やかに彩られたおゆうぎ室に子ども達の笑顔も負けなくらい咲いていました。



☆ 来月は場所を変えて総合案内所でのお茶会となります。基本を振り返りながら練習を重ねていきたいと思えます。

【今月の床の間】



今月は床の間にお花がありません。
みなさんでお花をたててみましょう。

香合は季節に合わせて“傘”です



6月は茶花です。今までとはちょっと
り違った雰囲気の中でドキドキしつ
つも、植田先生のお話にじっくり耳
を傾けていました。



自分の好きな花瓶とお花を
選んでくださいね。

緊張するなあ

このお花に
しよう！



どれに
しようかな



迷いながらも真剣に選んでいました

植田先生の言葉を思い出しながらお花をたてていきます



上手だね！



個性光る作品たちが勢ぞろい！！